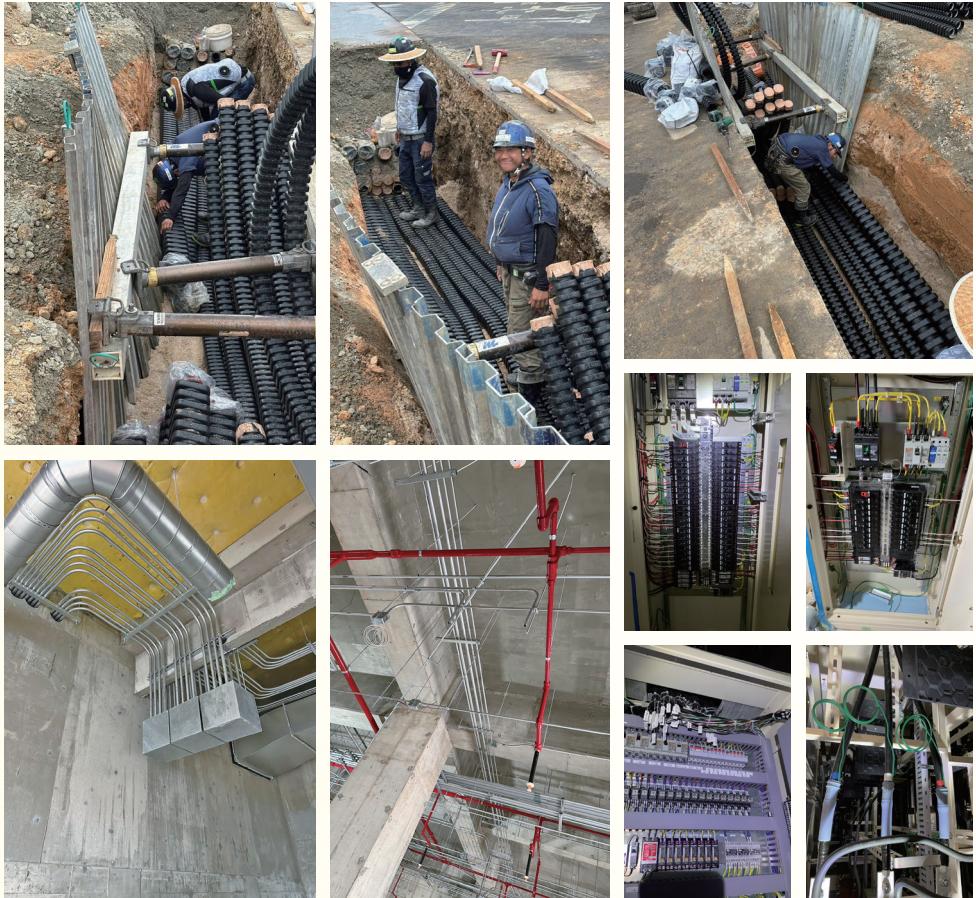


人と街の未来を照らす 電気工事のプロフェッショナル



に対応できる専門性と高い技術力が、同社の信頼の源だ。自社スタッフだけでなく、強力業者と共に事業を盛り上げていくという姿勢は、社名の「興業」の字にも現れている。また、新たな種類の仕事を求められれば積極的に学び、技術を身に着けるのも大きな特長。自社スタッフ、強力業者と力を合わせ、お客様に喜んでいただけるよう、丁寧な仕事を心掛ける。今後は、電気工事だけでなく、電気土木専門会社の設立や不動産業への挑戦にも取り組む予定だ。

さらに、謝花さんは社会貢献や人材育成などにも強い関心を持つ。

「孤児院で暮らしている子どもたちは、18歳になると十分なサポートを受けられないまま、社会に出ていかなくてはなりません。そういういた事情を抱える若者たちの中で、電気工事に关心がある子どもたちを引き取り、就職支援や人材育成を行っていきたいと考えています。また、過去に軽犯罪を犯してしまったなどの事情を抱えている方の社会復帰の支援にも取り組んでいます」

謝花さんは、「楽しく仕事をできる会社にしたい」という想いを胸に、これからも人との繋がりを大切にしながら、地域の未来を支え続けてい



沖縄の電気工事。計装工事、電気土木工事から電柱の地中埋設などでインフラを支える。



代表
謝花良仁 さん

介護職に携わっていたが、父を手伝ったことをきっかけに電気工事業の世界へ。人とのつながりを大切にしながら、確かな仕事を行う姿勢で顧客や従業員から厚い信頼を集める。

小さな現場から大規模プロジェクトまで 幅広いニーズに応える高い技術

沖縄県うるま市を拠点に、地域の電気インフラを支え続けてきた『合同会社花丸電気興業』。電気工事全般、計装工事、電気土木工事、エアコン設備工事など、一般住宅から公共インフラ、さらには米軍基地などの特殊案件まで、幅広い案件に対応する電気工事のプロフェッショナル集団だ。電気設備の新設・改修はもちろん、重機を使用した電線類の地中埋設工事や省エネ化への対応、空調機器や通信ネットワークの施工まで、幅広い電気工事に貫して対応できるのが最大の強みだ。代表の謝花良仁さんは、もともと介護の仕事を携わっていたが、母親が亡くなつたことをきっかけに電気工事業を営んでいた父を手伝った。その後、「もっと稼ぎたい」「様々な種類の電気工事に挑戦したい」という想いが強くなり、2018年に『合同会社花丸電気興業』を設立した。

同社の最大の強みは、どんな依頼内容でも「できない」と言わず、真摯に向き合い、やり抜くことだ。自社スタッフは4名という少数精銳ながら、8~10の協力業者と強いネットワークを築いており、現場ごとに専門性の高いチームを結成。電気の内部・外部工事を問わず幅広い依頼に柔軟

合同会社 花丸電気興業

はなまるでんきこうぎょう

④ 090-9784-8372
✉ hanamarudenki1213@outlook.jp
④ 沖縄県うるま市石川白浜1-1-1-203
<https://www.hanamaru-denki.com/>

